京都市
CITY OF KYOTO

誰かに必要とされる
存在になれる。
それが運転手です。

「一人一人の日常を守る」という 使命を乗せて。
路線バス・タクシーの 運転手は、 ひとの心に残る思い出が
生まれる仕事です。

運転が
好きな方

京都が
好きな方

大募集！

#もしもあの時、 バス・タクシーがなかったら キャンペーンで
投稿していただいたエピソードの一部を紹介公開しています。
是非ご覧ください！

深刻な運転手不足で、
地域からバス・タクシーがなくなるかもしれない。
「みんなごと」で考えよう、京都の街の未来。

清潔な車内、 適切なアナウンス、 安心安全な運転。

そんな当たり前が、
実は困っている誰かの 力になっている。
私たち 路線バス・タクシーの運転手は、
そんなひそかな誇りを胸に、
京都の日常を守る　仕事をしています。

路線バス・タクシーの 運転手さん、ありがとう。

七五三の日

娘の七五三詣りの日。
車で神社に行こう！と思ったら、タイヤがパンクしており、子ども達はしょんぼり。
でも乗ったタクシーの運転手さんが優しく、「おめでとうございます」とお祝いしてくれ、明るい雰囲気になりました。

京都市北区 / 30代女性

頑張ったね

京都駅へ向かうバスのお話。
２才の息子は長時間の乗車で、降りたいと大声で泣いていました。
ようやく到着し、降りる時、運転手さんが「頑張ったね」と。
私も息子も笑顔で降りられました。
以来息子は、バスが大好きです。

草津市 / 50代男性

面接の日

面接の日、道に迷っていると、通りかかったタクシー運転手が私の不安な表情を察し、渋滞を避け、迅速に目的地へと運んでくれました。
運転手さんの励ましの言葉のおかげで、無事面接に合格しました。

京都のタクシー運転手のホスピタリティは一流と確信しています。

京都市南区 / 30代女性

疲れた私に

社会人になってすぐの頃、クタクタな毎日。
ある日の帰宅中、疲れていた私の耳に入った、「お疲れさまです。お気をつけてお帰りください」「次大きくカーブ曲がりますので気をつけてくださいね」というやさしく素敵な放送。 心が温かくなり、明日も頑張ろうという気持ちになりました。

京都市北区 / 20代女性

受験当日

中学受験当日。1番大切な受験票を忘れてしまった。
絶望の中、会場まで送ってくださったタクシーの運転手の方が、「家に戻りましょう。今なら間に合います。」そのおかげで、無事試験を受けることができ、今、行きたかった学校で楽しい毎日を過ごせています。

京都市中京区 / 10代女性

寝過ごして

小学二年生の時。バスで終点まで寝過ごしてしまったことがあります。
その時に運転手の方が、母へ連絡をしてくれました。
怖くて泣いてしまったけれど、運転手さんのおかげで私も安心できました。

京都市北区 / 10代女性

その他のエピソードを見る ▼

京都市でバス・タクシーの運転手になりませんか？

「一人一人の日常を守る」という使命を乗せて。
路線バス・タクシーの運転手は、ひとの心に残る思い出が生まれる仕事です。

バスの運転手に興味のある方

- 京都京阪バス株式会社
- 西日本ジェイアールバス株式会社
- 京都バス株式会社
- 阪急バス株式会社
- 近鉄バス株式会社
- 株式会社ヤサカバス
- 京阪京都交通株式会社
- 京都府バス協会
- 京阪バス株式会社
- 京都市交通局

タクシーの運転手に興味のある方

- 京都府タクシー協会

その他のエピソード

街の人気者

バス 京都市左京区 / 50代男性

ご近所の高齢者の方々に密かな人気があるバスの運転手さんの話です。とにかく気を使ってくれて、優しい方です。高齢者だけでなく、みんなに『お座りください』『手すりをしっかり持ってください』降車時は『バスが止まるまで座っててください』とか、、、

この言い方がまた優しい。常に乗客の動静に気をかけているのが伝わります。

ご近所の方々も『きょう○○さんのバスに乗ってん』と、、、

そんな運転手さんの態度がみんなを気持ちよくさせてくれてます。

ある雪が降る日に…

バス 京都市西京区 / 10代男性

私は家から学校までバスを使って登校しています。そのときの楽しみの一つに毎日移り変わるバスの中を見るというもの。なぜこんなことが楽しいのだろうかと考えたとき、ある一つの出来事が浮かびました。京都に珍しく雪が降り、バスも遅延して、とても混雑した車内でした。バス停につくたびに、たくさんの方が乗られます。そこでみんなが席を譲り合っていました。みんながしんどいのに譲り合っているのを見て、私は感動しました。この光景を見てから、私はバスの車内を眺めるのが好きになりました。将来、私はバス業界に就職したいと思っています。

バス、こう思わせてくれてありがとう。

忘れ物をした息子への神対応

バス 京都市右京区 / 50代女性

20年ほど前、息子が小学校へ入学して間もない頃の話です。慣れないバス通学に慌てていたのか、車内にお弁当を忘れてしまったと連絡がありました。

バス会社に連絡したところ、「○○小学校の生徒さん？同じ路線の帰りのバスが通りますし、学校前のバス停にいたら渡しますよ！名前を教えて下さい」と言われました。そんなことをして頂けるのかと恐縮しつつ、お言葉に甘えてお願いしました。

帰ってきた息子曰く、「バス停で待ってたら、運転手さんが笑いながら『△△くん？忘れものはあかんで！』って言われたから、ありがとうございます！って言ったよ」とのこと。お忙しいところ、その節は本当にありがとうございました。

ベビーカーで乗車中に…

バス 京都市右京区 / 30代女性

娘をベビーカーに乗せたままバスに乗ったとき、降りる停留所で座席のベルトを外し、ベビーカーのロックを解除し…とバタバタ焦っていたところ、運転手さんが「ゆっくりで大丈夫ですよ、お待ちしていますので。」と優しく声をかけてくださり、安心してゆっくり降車することができました。心もホッとあたたかくなり、またバスでお出かけしたくなりました。

守ってくれたヒーロー

バス 城陽市 / 30代女性

私が高校生の頃、帰宅途中に危ない目に遭いそうだった所を回送中のバスが通りかかり、路肩に停まりました。そして中から運転手さんが『大丈夫か！！』と声をかけてくれ、私は大きな被害もなく済むことが出来ました。その後、運転手さんが警察に通報してくれ、到着する間、停めたバスの中にかくまい、泣いている私に運転手さんはずっと「大丈夫だからね、もう少しで警察が来るからね。」と優しくなだめてくれました。回送中のバスを路肩に停めるのはとても大変だったと思います。あの時声を掛けてもらってなかったらと思うとゾッとします。

あの時助けていただいたバスの運転手さんありがとうございました。

運転手さんの名言

タクシー 所沢市 / 20代女性

失恋した日、飲んでタクシーで帰った。フラフラとおぼつかない足取り。その車内「聞いて下さいよ。わたし、ふられたんです」と言うと「人生、青信号ばかりじゃないからさ。恋にも徐行が必要だよ」と運転手さん。思わず書き留めたいくらいの言葉。家につく頃には酔いも覚め、何だか気分がスッキリしていた。

酔いざましにも、恋の熱さましにも。転ばぬ先のタクシー。私はここから立ち上がる。見ていて下さいね、運転手さん。

感動の再会

タクシー 京都市南区 / 20代男性

寒空の京都旅行にて

タクシー 横須賀市 / 30代

保育園の頃、サッカーをしていた私は頭を強く打ち、倒れてしまいました。救急車に乗ることはできず、母と一緒にタクシーで病院に向かうことになりました。その時の運転手さんは、しんどそうに寝込んでいる私を元気づけ、途中座席近くに嘔吐をしても優しく丁寧に接してくださいました。病院の検査に問題は無く、治療もうまくいきました。しかし、感謝は伝えることができませんでした。これから数年後、あるタクシーの運転手さんと会話していると、「頭を打った子を乗せた話」をされて、その状況は自分のものと同じでした。なんと久しぶりの再会を果たすことができたのです。伝えられなかった感謝を直接伝えることができました。

友達と京都旅行をした時のことです。夜間ライトアップされた美しい寺院を参拝し、〆にはあったかいラーメン。こうして目もお腹もいっぱいになり、宿へ帰ろうと歩いていたら道に迷ってしまいました。地図を見ても目印はなく、スマホの充電はみんな残り僅かでGPSも使えない状態に…。不安と寒さが染みる中、奇跡的に一台のタクシーが通りがかったのです！その瞬間、全員で必死に手を上げて乗せてもらいました。さすが運転手さんは京都通で、宿名を告げるとすぐに連れて行ってくれました。あの時のホッとした気持ちは今でも忘れません。また京都に旅行したらお世話になりたいと思います。

コロナ禍のタクシー

タクシー 宇治市 / 50代女性

コロナ禍の緊急事態宣言下、通勤通学はもとより外に出ること自体も憚られる日々が続いていましたね。 そんな中、日付が変わる頃に職場を後にした夜のこと。車も人もいないがらんとした河原町通で途方にくれました。しばらくしてタクシーの行灯の光が見えた時、どれだけ安心したか(ぶんぶん手を振りました）。
どんなときも「ひとを運んでくれる」タクシーとドライバーさんがいらっしゃるから、家に帰れる。
座席で改めて、ありがたみを噛みしめました。

病院からの帰り道

タクシー 京都市左京区 / 20代女性

一昨年の冬、母が緊急入院しました。その日は午前中から病院を転々とし、ようやく手術を受けられたのが22時。家から15km離れた病院でした。手術が無事終わり、母の姿を見届けて帰宅することに。この時点で時間は夜中の2時。時間も時間だしと思いつつもアプリで呼び出してみるとすぐに一台のタクシーが来てくれました。「寒くないですか」「温度調節しますんで言ってくださいね」とお気遣いいただき、運転手さんの日頃の行いのおかげか、ほとんど信号に引っかからずとてもスムーズに帰宅できました。あの時素敵な運転手さんと巡り会えたおかげで、心身共に疲弊していた中、心落ち着く我が家に帰ることができました。本当に感謝しています。

お問い合わせ

京都市都市計画局 歩くまち京都推進室

TEL：075-222-3483　FAX：075-213-1064

©City of Kyoto. All rights reserved.